

メルボルンとシドニーの大規模音楽フェスに日本のアーティスト出演決定

～「日豪友好協力基本条約」署名 50 周年に日豪間のさらなる文化交流の発展へ～

2026年、日本とオーストラリアは「日豪友好協力基本条約」署名 50周年という節目の年を迎えます。これを記念して、国際交流基金（JF）は、オーストラリア国内の大規模な音楽フェスティバル RISING（メルボルン）と VIVID SYDNEY（シドニー）に、日本の音楽シーンで活躍するアーティスト 3組を派遣します。

本事業では、ジャンルや表現スタイルの枠を越え、国際的にも注目を集める日本のアーティストが参加します。現代的なポップミュージック、エレクトロニックミュージック、即興性や実験性に富んだ表現など、オーストラリアのオーディエンスが現代日本に存在する多様な音楽表現をショーケース的に直接体験できる機会を創出します。

なお、今回の出演は、RISING 音楽部門責任者ヘイリー・パーシー氏が、昨年度 JF が実施した舞台芸術専門家招へい事業に参加した際に注目した 3組にオファーしたことで実現しました。

音楽を通じた両国の相互理解を深め、日豪間の文化交流のさらなる発展を目指します。



SAIICOBAB



NIKO NIKO TAN TAN



HUGEN

公演名：RISING: Day Tripper

日時	2026年6月6日（土）12時～20時（現地時間）
会場	Melbourne Town Hall, Max Watt's（メルボルン）
出演	SAICOBAB、NIKO NIKO TAN TAN、HUGEN 他
詳細	https://2026.rising.melbourne/program/day-tripper
チケット購入	https://tickets.rising.melbourne/day-tripper
主催	RISING、国際交流基金（JF）

公演名：VIVID SYDNEY: Tumbalong Nights

日時	2026年6月8日（月）18時～22時（現地時間）
会場	Tumbalong Park（シドニー）
出演	NIKO NIKO TAN TAN、HUGEN
詳細	https://www.vividsydney.com/event/music/hugen-niko-niko-tan-tan-tumbalong-nights
料金	入場無料
主催	VIVID SYDNEY、国際交流基金（JF）

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

■アーティストプロフィール

【SAICOBAB】

SAICOBAB は、恍惚的なパフォーマンスを通じて、現在も息づく音楽伝統の根源的なエネルギーを呼び覚ますカルテット。古代の音楽様式に対する深い理解と、それらを現代的に大胆に再構築するスリリングな感覚を併せ持つ 4 人の音楽家が集結する。

メンバーの YoshimiO は、OOIOO におけるジャワのガムランを取り入れた万華鏡のようなサウンドスケープや、Boredoms で展開してきた電撃的な現代の儀式音楽など、この領域における実験的な取り組みで広く知られる。

シタール奏者のヨシダダイキチは、流麗な演奏と自作の楽器コレクションを通じて、「生きた伝統」を形づくる“人の手”の存在を鮮やかに浮かび上がらせる。一方、打楽器奏者でありマルチ奏者でもある濱元“HAMA”智行は、リズムが持つ形而上学的な力を体現する。

SAICOBAB は、超高速かつ即興性に満ちたライブパフォーマンスを軸に結成され、その後、次第に挑戦的で大胆なスタジオ作品を発表してきた。

近年、HAMA の手はアラビックパーカッションからエレキベースに持ち代え、ドラマーには YoshimiO と Boredoms で 20 年以上 DRUM コンビネーションをしつづけ、77BOADRUM のドラムマスターである Yo2ro Tatekawa を迎え、今に至る。



【NIKO NIKO TAN TAN】

2019 年結成。OCHAN (Vo, Synth & Gt)、Anabebe (Dr)、Drug Store Cowboy (Creative Director / Movie / Artwork) の 3 名で構成されるオルタナティブ・ダンスアクト。

世界各国のフロアを狂乱の渦へと誘う VJ を擁したライブパフォーマンスには確かな実力と定評があり、音楽・映像・アートワークが一体となった没入感の高いステージを展開する。

また、DJ セットでプレイするアナザー・スタイル「微笑坦々」名義での活動も行い、クラブシーンを中心に表現のフィールドを広げている。



【HUGEN】

2024 年始動。

TP (Vo/PC) を中心に構成される音楽プロジェクト。

エレクトロミュージックを軸に、民族音楽や民謡などの要素を交えたオルタナティブな楽曲を制作している。

縁や愛、優しさ—身近な感情や風景を、気取らずに言葉に乗せて歌う TP の歌詞も特徴のひとつ。

結成 2 年目にして FUJI ROCK FESTIVAL'25「ROOKIE A GO-GO」に出演。NHK E テレドラマ『聞けなかった あのこと』では、寺尾紗穂との共作で主題歌も手がけた。ライブ活動や制作を精力的に展開中。



この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当：福島、熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

■ 国際交流基金について

国際交流基金（JF）は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、「文化芸術交流」「日本語教育」「日本研究・国際対話」を推進する独立行政法人です。

舞台芸術の分野では、日・トルコ外交関係 100 周年記念山海塾イスタンブール公演の主催や、国際共同制作の支援などを行っています。

おもな公演については、Stage Beyond Bordersとして国際交流基金 YouTube チャンネルにて配信しています。
(詳細は <https://stagebb.jpj.go.jp/> にて)

さらに、ASEAN 諸国からアーティストやフェスティバルディレクター等を日本へ招へいし、日本の舞台関係者との相互理解を深め、新たな創作活動の可能性を探る機会を提供しています。また、日本からもアーティストを派遣し、現地専門家と意見交換や、創作現場・公演の視察を通じて、国際的ネットワークを広げ、今後の持続的な交流と協働の基盤を築いています。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp